



平成 24 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 丸 八 証 券 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 駒林 秀雄
(J A S D A Q ・ コード 8700)
問 合 せ 先 執行役員マネジメント本部 I R 担当
山田 寿男
電 話 0 5 2 - 3 0 7 - 0 8 5 0

平成 25 年 3 月期第 2 四半期業績速報値に関するお知らせ

平成 25 年 3 月期第 2 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の業績につきましては、平成 24 年 10 月 30 日に開示の予定ですが、速報値を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期の業績速報値（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期（当期） 純利益
平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（速報値）	1, 359	215	207	191
平成 24 年 3 月期 第 2 四半期（実績）	1, 306	141	134	113
増減額	52	73	72	77
増減率（％）	4. 0	52. 4	54. 1	68. 4
平成 24 年 3 月期 年間（実績）	2, 688	379	345	325

※金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示いたします。

※上記の業績速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は当該数値と異なる可能性があります。

2. 要因

営業収益の内訳は、株式相場の低迷等により、株式等の委託手数料が1億54百万円（前年同期比49.8%減）、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は5億48百万円（同28.0%減）となり、その他受入手数料1億8百万円（同7.9%減）をあわせた受入手数料の合計は8億12百万円（同31.7%減）となりました。

一方、外国債券の取扱い増加により、債券等トレーディング損益が4億79百万円（前年同期は28百万円）となり、株券等トレーディング損益49百万円（前年同期比6.8%増）をあわせたトレーディング損益の合計は5億29百万円（同606.8%増）となりました。

その結果、金融収益18百万円を加えた営業収益は13億59百万円（同4.0%増）、金融費用3百万円を差し引いた純営業収益は13億55百万円（同5.1%増）となりました。

また、販売費・一般管理費については、受入手数料の減少に伴うシステム費用の減少等により、事務費が2億30百万円（同12.5%減）となった他、取引関係費は1億16百万円（同1.8%減）、人件費は6億42百万円（同4.6%増）、不動産関係費は1億円（同2.8%増）等となり、販売費・一般管理費の合計は8百万円減少の11億40百万円（同0.8%減）となりました。

この結果、営業利益は2億15百万円（同52.4%増）となり、受取配当金等による営業外収益3百万円を加え、投資事業組合運用損等による営業外費用10百万円を差し引いた経常利益は2億7百万円（同54.1%増）となりました。また、経常利益に金融商品取引責任準備金戻入による特別利益6百万円を加え、法人税、住民税及び事業税等23百万円を差し引いた第2四半期の四半期純利益は、1億91百万円（同68.4%増）となりました。

以 上